

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

1月号



Yamaga Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地 TEL 0968-44-2185(代) FAX 0968-44-2420

新年のご挨拶



病院事業管理者

別 府 透

明けましておめでとうございます。近隣の先生方や医療関係の皆さまには変わらぬご支援をいただき、心から感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は8波の収束後、5月に5類感染症に移行しました。幸いワクチン接種や抗ウイルス薬の普及により重症例は減少しています。新型コロナ関連の補助金は大幅減額となりましたが、新型コロナ感染症の影響は強く残っており、一般診療との両立が迫られています。

病院機能の向上のために、職員の増員に積極的に取り組んでいます。昨年11月には念願の常勤麻酔医として相方靖史先生をお迎えしたことにより、時間外手術ができる体制が整いつつあります。さらに4月には山鹿市の医師修学資金制度を利用した小児科の医師を迎えます。看護師不足についてもご心配をおかけしましたが、来年度の新規採用を含め約10名の人員増を予定しています。来年度4月からの働き方改革に向けて、社会福祉士や放射線・検査技師、医師事務作業補

助者などを増員して、医師・看護師業務のタスクシフトを進めてまいります。

昨年9月8日、9日に、第42回 Microwave Surgery 研究会と市民公開講座「山鹿でできる肝がんの予防と治療」を山鹿市民交流センターで開催いたしました。山鹿市、鹿本医師会の強力なバックアップのもと、いずれも成功裡に幕を閉じました。肝がんを中心としたがん治療についての有意義なディスカッションができたと考えています。さらには全国からの参加者の皆さまに、山鹿の温泉、お酒や食事、山鹿灯籠踊りなどを紹介することができ、山鹿市の医療や経済の活性化に少しでも貢献できたのではと喜んでいます。

「地域住民の生命と健康への貢献」の基本理念のもと、「がん診療」、「高齢者医療」、「予防医療」を3本の柱として、患者さんを中心とした地域完結型医療の実践に向けて職員一同、鋭意努力してまいります。さらには笑顔があふれる病院を目指したいと考えています。患者さんが、病気が治って笑顔、苦痛がとれて笑顔、職員が笑顔で挨拶、笑顔で仕事などが目標です。

本年もご指導、ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

新年のご挨拶	P 1
新年のご挨拶	P 2・3
放射線科からのお知らせ	P 3
第55回公開特別講演会のご案内	P 3
外来担当医表 (1月)	P 4

新年のご挨拶



院長 石河 隆敏

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になり心より感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと新型コロナウイルスの感染症法上の取り扱いが変更され、医療界ではひとつの大きな転機を迎えた年であったといえます。もちろん感染の流行拡大には予断を許さないものがありますが、検査診断が普及し複数の治療薬とワクチンが供給され、診療にも一定の落ち着きを取り戻されつつあるといえます。一方で社会情勢もコロナからの脱却の途につきましたが、少子高齢化や経済問題、地政学的な変動等の重要課題は継続しており、日々の暮らしに少なからぬ影響を与え続けています。

今年は山鹿市市制施行70年を迎える年であり、同時に当院が山鹿市立病院と称して70年目となります。これまで市とともに歩んできた時間をあらためて見つめ直し、今後の地域医療機関としてのあり方に道筋をつける重要な年と考えています。これからの時代に沿った地域病院の役割を住民の皆さまに提供できるように尽力していきたいと考えています。今年も何卒よろしくお願い申し上げます。



副院長・整形外科 工藤 智志

新年明けましておめでとうございます。

いつも多くのご紹介をいただき誠にありがとうございます。また、逆紹介の受け入れ、当センター入院時の各種問い合わせについて、ご配慮いただき感謝しております。

昨年末の開放型病院運営協議会総会でご報告いたしました、当センターの問題としての地域包ケア病棟運用の再開にめどがつきそうです。ご協力いただきありがとうございました。

尚、昨年4月より地域連携担当となりました。当センターを支えていただいている先生方とのより良い連携がとれるよう精進して参ります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



副院長・循環器内科 大庭 圭介

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は格別の御厚情を賜り、御礼申し上げます。つつがなく新春を迎えられましたのは、ひとえに皆様の御支援と御協力によるものと、深く感謝しております。

本年も地域医療に貢献できるよう、専心努力して参りますので、なにとぞ倍旧のお引き立てを賜りますよう、宜しく願い申し上げます。



診療部長・救命救急部長 吉岡 明子

昨年中は大変お世話になりました。

2022年、2023年の年始はCOVID-19の第6・8波のなかでしたが、本年はやっと落ち着きを取り戻したなかでの諸先生方へ年始の挨拶ができ、本当の意味での新年のお慶びを申し上げることができましたこと嬉しく思います。

今冬は、コロナウイルスに代わって、インフルエンザウイルスが猛威を振るっておりますが、コロナウイルスが示しましたように通りすぎない嵐はなく、その力の源は、諸先生方のご尽力により形成されていることを日常診療において感じております。当センターも地域医療支援の役目を十分に果たせるようサポートに尽力申し上げますので、本年もよろしくお願いいたします。

この一年が、先生方、すべての医療に携わる方々にとって有意義で倅多き年になりますよう祈念申し上げます。



事務部長 木村 隆男

あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの感染法上の位置付けが変わり、初めての輝かしい新年を迎えることができましたこと、謹んでお慶び申し上げます。

昨年も地域の先生方におかれましては、地域医療支援病院として当センターをお引き立て賜りましたこと、更に、医療連携や各事業に対し格別の御支援と御協力を賜りましたこと、心よりお礼を申し上げます。

本年も私どもは、事務部門としてそれぞれの専門性を高め、診療部門のバックアップを行ってまいります。また、持続可能な医療提供体制確保のために、健全経営に努め地域の皆様から信頼される病院づくりを目指してまいりますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新年のご挨拶



看護部長

野中 理佳

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年中は地域の皆様には大変お世話になりました。昨年看護部では「わがとこ自慢」と称し、自慢の取り組みや部署紹介など自部署の頑張りを発表し合いました。笑いの中にも参考になることも多く、特に、生き生きと発表する師長達の姿が印象的でした。今年も自他ともに良いところを認め合い、登り龍の如く勢いよく活気あふれる年にしていきたいと思ひます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

血管造影装置が新しくなりました

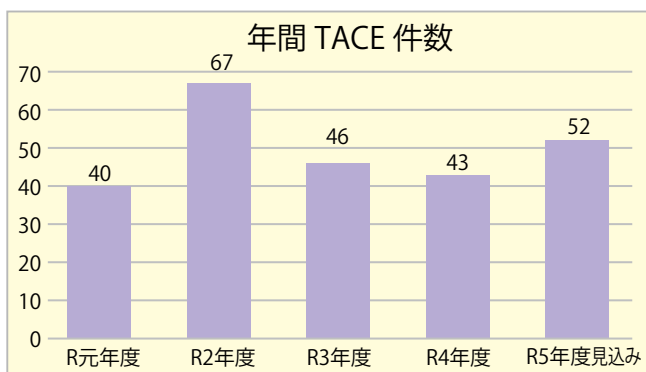
令和5年11月に血管造影装置を更新しました。今回導入されたAlphenix Sky+(Canon社製)は、天井走行式Cアームに12×16インチの大視野FPDを搭載しており、腹部だけでなく頭部、心臓、下肢と全身の様々なカテーテル検査への対応が可能です。また、短時間撮影を可能とする、高速Cアーム回転性能を搭載しており、動体ボケや造影剤量を最小限に抑えます。

画像処理機能も従来装置に比べて大きく進化しており、患



者様の被ばくを低減しつつ、より高画質な画像が得られます。さらに、この装置ではAlphaCTと呼ばれる3D撮影により、高い濃度分解能を有したコーンビームCT画像の再構成が可能です。これにより、血管内治療に求められる画像を最適に表示します。

当センターでは主に肝臓がんの血管内治療(TACE)に使用しており、その年度別件数を左の表に示します。



第55回公開特別講演会のご案内

(日本医師会生涯教育講座 1 単位)

取得カリキュラムコード 番号・コード名
15. 臨床問題解決のプロセス

下記により第55回特別講演会を開催いたします。
多数ご参加くださいますよう御案内申し上げます。

鹿本医師会会長 幸村 克典
山鹿市病院事業管理者 別府 透

記

日時：令和6年1月12日(金) 19:00～

形式：ハイブリッド方式(オンライン参加or会場参加)

会場：オンライン参加 / Zoomミーティング
会場参加 / 山鹿市民医療センター1階医療研修センター

演題：「泌尿器科 未知との遭遇」

司会：山鹿市民医療センター 病院事業管理者 別府 透 先生

演者：山鹿市民医療センター
泌尿器科学分野 神波 大己 教授

参加費：無料

【参加要領】 下記参加URL、又は参加QRコードからご参加ください。

(参加URL) : <https://zoom.us/j/95163932683>

(参加QRコード) ⇒

ミーティング ID : 951 6393 2683

パスコード : 425906

※ミーティングに参加される際の【名前】欄には、必ず「氏名」と「医療機関名」をご入力ください。
※快適にご視聴いただくため、イヤホンやヘッドセットのご使用をお勧めいたします。



お問合わせ先 📍 山鹿市民医療センター

地域医療連携室 深水、西田

TEL:0968-44-2185 FAX:0968-44-0071

※共催：鹿本医師会
山鹿市民医療センター医療研修センター運営委員会

外来担当医表

1月

診療科名		月	火	水	木	金
呼吸器内科		※ 後藤 由比古	※ 濱田 昌平	※ 後藤 英介	—	※ 後藤 英介
腫瘍内科		—	—	—	—	宮本 英明
消化器内科		上野 茂紀	竹野 洋司	本原 利彦	上野 茂紀 竹野 洋司	本原 利彦
内分泌・代謝内科		川崎 修二	—	川崎 修二	—	川崎 修二
循環器内科		大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博	清水 博 大庭 圭介	※ 小國 哲也 担当医	大庭 圭介 清水 博
整形外科 (紹介外来制)		横田 秀峰 中原 達秀 山元 雅典	工藤 智志 中原 達秀 山元雅典 / 湯本みずほ	手術 (担当医)	工藤 智志 横田 秀峰 湯本 みずほ	手術 (担当医)
外科		別府 透 石河 隆敏 織田 枝里	手術 (担当医)	別府 透 石河 隆敏 辛島龍一 / 織田枝里	手術 (担当医)	別府 透 石河 隆敏 尾崎 宣之
乳腺外科		—	※ 富口 麻衣 (完全予約制)	—	—	—
泌尿器科		—	※ 原田 成美	—	※ 神波 大己 教授	—
小児科		※ 石井 真美 9:00～16:30まで	※ 徳永 郁香 (小児一般・ アレルギー外来)	※ 石井 真美 9:00～16:30まで 予防接種(午後)	※ 石井 真美 9:00～16:30まで	※ 徳永 郁香 (小児一般・ アレルギー外来)
セ ン タ ー 器 器	耳鼻咽喉科	—	非常勤医師	—	非常勤医師	—
	眼科	—	非常勤医師 (完全予約制)	非常勤医師 (完全予約制)	—	—
産婦人科		※ 片渕美和子 (午後)	※ 片渕美和子 (午後)	—	非常勤医師 ※ 片渕美和子(午後)	非常勤医師
緩和ケア内科(予約制)		織田 枝里	堀 和樹	織田 枝里	堀 和樹	—
総合診療科		吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来		外科医(午前) 整形外科医(午後)	吉岡 明子	大庭 圭介(午前) 清水 博(午後)	吉岡 明子 / 消化器内科医	外科医(午前) 担当医(午後)
健診		高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂

◎診療時間は8:30開始で11:00(小児科は16:00)受付終了となります。

当日の受診に関する相談を除く電話は、14時から17時が受付となります。

※ 非常勤医師です。 ※ 第2、第4のみ診療となります。

特殊・専門外来

1月

名 称	担 当 医 等	実 施 日	診察場所
外 来 化 学 療 法(予約制)	担 当 医	毎週 火曜・水曜	各 診 療 科
	宮 本 英 明	毎週 金曜（がん薬物療法専門医）	
禁 煙 外 来 (予約制)	坂 田 和 子	毎週 月曜（午後）	Aブロック
睡 眠 時 無 呼 吸 外 来	坂 田 和 子	毎週 火曜・木曜（午後）	
小 児 科 予 防 接 種	※ 石 井 真 美	毎週 水曜（受付時間13:30～15:30）	
ス ト ー マ 外 来	担 当 医	毎月 第3水曜（午後）	Bブロック
女性外来(婦人科、思春期、更年期)	※ 片 渕 美 和 子	1/9(火)、11(木)、15(月)、16(火)、22(月)、25(木)、29(月)、30(火)	
P E G 外 来	担 当 医	毎月 第2水曜（午後）	
セカンドオピニオン外来（予約制）	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎特殊・専門外来については、各診療科にお尋ねください。

◎急患の場合は、この限りではありません。

◆注意：学会等の都合で変更になる場合があります。

◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
TEL(代表)0968-44-2185 FAX 0968-44-2420
<http://yamaga-medical-center.jp>